

# 2月ふるさと学習発表会

- **内容** 学習の成果を地域みなさんに見て頂く
- **参加者** 毎年150名に迫る人数
- **努力・工夫**
  - ・ 学習時間の確保（総合90時間）
  - ・ 多様な体験活動の工夫
  - ・ 地域素材の発掘（地域での研修）
- **課題**
  - ・ 扱う題材のマンネリ化
  - ・ 時間の不足
- **成果・効果**
  - ・ 表現力の向上 ・ 自主性の高まり
  - ・ 育つふるさとへの愛着心



# 4 コミュニティ・スクール

## 実践目標を掲げて

- 願い～2年目～  
学校・地域・家庭の三者の共有意識向上
- 経緯
  - ・ 学運協で熟議の上、決定（昨年度）
  - ・ 標語の作成を通して、意識の向上（子どもたち）
  - ・ 増刷し、学校・地域（公民館等）や各家庭に掲示

### 掲げた実践目標

- ① 広めよう！あいさつ運動
- ② へらそう！テレビとゲーム

# 今後の実践目標の取組

- 具体的実践は、  
P T A 主体で  
(ボトムアップで)
- 保護者の取組み易さ重視で
- 地域全体を巻き込んで



## 5 土曜塾の開講 (今年から)

### ● 願い

- ・ 土曜日の有効活用
- ・ 豊かで多様な体験活動の場として

まずは、「そろばん」で



# 土曜塾の開講 (今年から)

## ● 課題

- ・ 魅力ある体験活動探し
- ・ 地域人材のさらなる掘り起こし
- ・ 土曜日の過ごし方の意識変革
- ・ 参加児童の安全確保
- ・ 各自治会公民館との連携